



第36回 The 36th Annual Meeting of
the Japanese Peripheral Nerve Society

日本末梢神経学会学術集会

末梢神経の病態を深掘りする

2025.9.19 [金] 20 [土]

会場

北九州国際会議場

〒802-0001

北九州市小倉北区浅野3-9-30

会長

酒井 昭典

産業医科大学整形外科
教授

副会長

足立 弘明

産業医科大学神経内科学
教授

善家 雄吉

産業医科大学病院外傷再建センター
部長・診療教授

蜂須賀明子

産業医科大学若松病院リハビリテーション科
講師

プログラム・抄録集

第 36 回日本末梢神経学会学術集会の開催にあたって



第 36 回日本末梢神経学会学術集会

会長 酒井 昭典

産業医科大学整形外科 教授

2025 年 9 月 19 日（金）・20 日（土）の 2 日間、北九州国際会議場におきまして、第 36 回日本末梢神経学会学術集会を開催させていただきます。本会を担当させていただきますことを皆様に深く感謝いたしますとともに大変光栄に存じております。

このたび、本学術集会のテーマを「末梢神経の病態を深掘りする」としました。一般的な病気であれ、希少疾患であれ、小さなことにでも疑問をもち、深掘りしていく姿勢を大切にしたいとの思いから、自省も含め、テーマに定めました。本学会は、基礎と臨床の両面から、末梢神経に関する病態を深掘りし、解明することによって、末梢神経学を発展させ、新しい治療法を開発し、末梢神経障害で困っている患者さんの治療に役立て、患者さんの生活の質を向上させることを使命にしています。本学術集会での発表と議論を通じて、末梢神経学が前進することを願っています。

本学術集会では、会長講演、理事長講演、産業医学講座、6 つの教育研修講演、7 つのシンポジウム、6 つのランチョンセミナー、スイーツセミナー、スポンサードセミナーを設けました。海外招待講演として、腕神経叢損傷や脊髄損傷の手術に豊富な経験のある台湾 E-DA Hospital の Tu 先生をお招きいたしました。ハンズオンセミナーとして、「神経伝導検査と神経筋超音波の二刀流をマスターする（入門編）（CTS 編）」と、日本ハンドセラピー学会理事長の西村誠次先生のご協力を得て「SW テストをマスターする」を企画することができました。新しい試みとして、English Session、Journal Club: Knowledge Update があります。多くの先生や企業の皆様からのお力添えに深謝いたします。

北九州市は海の幸が豊富です。会場から徒歩圏内に小倉城、松本清張記念館、森鷗外旧居があります。少し足を伸ばせば、関門海峡、門司港レトロ、九州鉄道記念館、日本三大カルストのひとつ平尾台、新日本三大夜景のひとつで夜景のきれいな皿倉山（本学術集会ポスターの写真）があります。

本学術集会参加者の専門領域は実に様々で、領域横断的な議論ができるのもこの学術集会の大きな魅力です。今回のプログラムでは、整形外科医と脳神経内科医の相互理解を促進することと初学者からベテランまで幅広く楽しく勉強できることを意識いたしました。北九州市で開催される本学会において、参加者が互いに高め合い、新しい発想やユニークな技術がうまれる重要なきっかけになりますことを願いながら、皆様とお会いできますことを心待ちにしております。

2025 年 7 月

第 36 回日本末梢神経学会学術集会 日程表

第1日目 (2025年9月19日(金))

Ⓔ：英語セッション

	第 1 会場 メインホール (1F)	第 2 会場 国際会議室 (2F)	第 3 会場 21 会議室 (2F)
	40 開会式		
9:00	50 シンポジウム 1 脊髄・末梢神経に対する手術の最前線 座長：岩崎 倫政、善家 雄吉 演者：市原 理司、Yu-Huan Hsueh 光嶋 勲、松田 健 佐竹 寛史	50 シンポジウム 4 神経変性疾患の病態を深掘りする 座長：漆谷 真、和泉 唯信 演者：土井 宏、石浦 浩之 足立 弘明、中村 友彦 湊谷 和幹、袁 軍輝	50 一般演題 1 (内科系) CIDP1 座長：古賀 道明
10:00			35 一般演題 2 (内科系) CIDP2 座長：杉江 和馬
	15 シンポジウム 2 絞扼性末梢神経障害の病態を深掘りする 座長：池田 和夫、田尻 康人 演者：大茂 壽久、山中 芳亮 松井雄一郎、原 由紀則 古島 弘三		
11:00		30 教育講演 2 免疫介在性脱髄性ニューロパチーの神経生理と病態 座長：安東由喜雄 演者：国分 則人	25 一般演題 3 (内科系) その他 (免疫性・脱髄性・遺伝性・炎症性) のニューロパチー 座長：植田 光晴
	40 会長講演 手根管症候群の病態を深掘りする：common disease からのアプローチ 座長：平田 仁 演者：酒井 昭典		
12:00			
	35 ランチョンセミナー1 CIDP薬物療法の新たな展開 座長：吉良 潤一 演者：山崎 亮、清水 文崇 共催：アルジェニクスジャパン株式会社	35 ランチョンセミナー2 手根管症候群、脳卒中から始まる連携診療：神経内科× 整形外科×循環器内科のATTR-CM早期発見戦略 座長：小池 春樹 演者：関島 良樹 共催：Alnylam Japan株式会社	35 ランチョンセミナー 3 自己免疫性ニューロパチー Up to date 2025 座長：三澤 園子 演者：桑原 基、深見 祐樹 共催：一般社団法人日本血液製剤機構
13:00			
	50 海外招待講演 Ⓔ The current trends in the treatment for brachial plexus injury and spinal cord reconstructions 座長：柿木 良介 演者：Yuan-Kun Tu	50 教育講演 3 病理組織から末梢神経の再生と病態を 紐解き治療に生かす 座長：神田 隆 演者：鳥越 甲順、小池 春樹	
14:00			
15:00	00 教育講演 1 末梢神経疾患の診断と治療：整形外科医 と脳神経内科医の相互理解のために 座長：高嶋 博、西浦 康正 演者：竹下 幸男、内山 茂晴	00 学会賞候補演題セッション 座長：水上 浩哉、古賀 道明	00 一般演題 4 (外科・内科系) Ⓔ International Session 座長：善家 雄吉、多田 薫
16:00			
	10 シンポジウム 3 脊髄神経根障害の診断と治療：整形外科医 と脳神経内科医の相互理解のために 座長：園生 雅弘、波呂 浩孝 演者：園生 雅弘、関島 良樹 安藤 哲朗、中村英一郎 波呂 浩孝	25 症例報告賞候補演題セッション 座長：林 礼人、三澤 園子	00 教育講演 4 CRPSの病態と治療に対する新しいアプローチ 座長：三上容司 演者：岩月 克之、久能 隼人
17:00			
18:00	00		
	全員懇親会 (表彰式) 会場：北九州国際会議場 1F イベントホール		
19:00			

	第 4 会場 32 会議室 (3F)	ポスター・展示会場 イベントホール (1F)	ハンズオンセミナー会場 11 会議室 (1F)
9:00	50 一般演題 5 (外科系) 肘部管症候群 座長：栗本 秀		
10:00	45 一般演題 6 (外科系) 手根管症候群1 座長：原 友紀	ポスター貼付	
11:00	35 一般演題 7 (外科系) 手根管症候群2 座長：内藤 聖人		
12:00			
13:00		企業展示	
14:00			
15:00	00 一般演題 8 (外科系) 上肢の末梢神経障害1 座長：吉井 雄一	ポスター閲覧	00 ハンズオンセミナー 1-1 神経伝導検査と神経筋超音波の 二刀流をマスターする (入門編) ファシリテーター：関口 兼司
16:00	45 一般演題 9 (外科系) 上肢の末梢神経障害2 座長：有野 浩司		
17:00	30 一般演題10 (外科系) 診断・画像・治療・リハビリテーション1 座長：安保 雅博		45 ハンズオンセミナー 1-2 神経伝導検査と神経筋超音波の 二刀流をマスターする (CTS編) ファシリテーター：野寺 裕之
18:00	15 一般演題11 (外科系) 診断・画像・治療・リハビリテーション2 座長：小田 良		
19:00	00	全員懇親会 (表彰式) 会場：北九州国際会議場 1F イベントホール	

第2日目 (2025年9月20日(土))

	第 1 会場 メインホール (1F)	第 2 会場 国際会議室 (2F)	第 3 会場 21 会議室 (2F)
8:00	30 Journal Club Peripheral Nerve Knowledge Update 2025 座長：野寺 裕之、山本 真一 演者：佐藤 直人、辻村 良賢 吉川 正章、田代 匠 田中 政貴		
9:00	40 シンポジウム 5 末梢神経再生へのアプローチ：効果と 限界から解決すべき問題点を明らかにする 座長：山本美知郎、尼子 雅敏 演者：蜂須賀明子、池口 良輔 田中 啓之、斉藤 公亮 多田 薫、松尾 知樹	20 シンポジウム 6 免疫性ニューロパチーの診断と治療 座長：神田 隆、小池 春樹 演者：岡 伸幸、古賀 道明 野寺 裕之、三澤 園子 藤井 敬之、川頭 祐一	20 教育講演 6 末梢神経障害の診断と治療： エコーの活用法 座長：中島 祐子 演者：橋本 貴弘、乾 淳幸
10:00			25 シンポジウム 7 座長：蜂須賀研二 演者：森山 幸恵、幸原 伸夫 蜂須賀明子
11:00	20 理事長講演 自己抗体からみたニューロパチーの 病態と治療：現状と展望 座長：足立 弘明 演者：海田 賢一		末梢神経障害の後遺症の病態を深掘りする ーポリオからー
12:00	①免疫性ニューロパチーの多様性ー慢性炎症性脱髄性多発神 経炎/多発性運動ニューロパチーの病態理解と治療への展望ー ②慢性炎症性脱髄性多発神経炎：ガイド ラインを現場に落とし込む	①脳神経内科、整形外科疾患から迫る ATTR-CMー病態から早期診断、治療までー ②心アミロイドーシス早期診断の主役となる 手根管症候群ー循環器内科医の視点からー	
13:00	10 ランチョンセミナー4 座長：関口 兼司 演者：深見 祐樹、三澤 園子 共催：武田薬品工業株式会社	10 ランチョンセミナー5 座長：小池 春樹 演者：関島 良樹、片岡 雅晴 共催：ファイザー株式会社	10 ランチョンセミナー6 脊椎疾患由来の神経障害性疼痛の診断と治療の ピットフォールー末梢神経障害との鑑別も含めてー 座長：平田 仁 演者：山田 圭 共催：第一三共株式会社
14:00	20 評議員会・総会		
15:00	00 教育講演 5 症候からみた末梢神経障害の病態と鑑別診断 座長：桑原 聡 演者：小池 春樹	00 スイーツセミナー 見逃してはいけない治療可能な 代謝性神経疾患“脳腱黄色腫症” 座長：岡田 潔 演者：関島 良樹 共催：株式会社レクメド	00 産業医学講座 産業化学物質による中枢神経・末梢神経障害と Evidence-Based Preventive Medicine (EBPM) 座長：寒川 真 演者：市原 学
16:00	15 スポンサードセミナー 座長：蜂須賀明子 演者：松瀬 博夫 共催：帝人ファーマ株式会社／ 帝人ヘルスケア株式会社	10 一般演題12 (外科系) 下肢の末梢神経障害・腫瘍 座長：鈴木 修身、小田 良	10 一般演題13 (基礎系) 基礎 座長：三五 一恵、藤原 浩芳
17:00	15 閉会式 脳卒中後遺症患者における転倒・ 骨折リスクへの包括的アプローチ ーボツリヌス療法とPTH製剤が拓く、 脳卒中後の生活機能維持と骨質改善ー		
18:00			

	第 4 会場 32 会議室 (3F)	ポスター・展示会場 イベントホール (1F)	ハンズオンセミナー会場 11 会議室 (1F)
8:00			
9:00	20 一般演題14 (内科系) ニューロパチー・評価法・装具 1 座長：関口 兼司	30 ポスター閲覧	
10:00	10 一般演題15 (内科系) ニューロパチー・評価法・装具 2 座長：高嶋 博	30 ポスター閲覧	30 ハンズオンセミナー 2 SWテストをマスターする ファシリテーター：斎藤 和夫 成田 大地 一般社団法人日本ハンドセラピィ学会
11:00			
12:00		20 ポスター発表 座長：建部 将広 黒川 勝己 服部 直樹 山本 正彦	
13:00		企業展示	
14:00	00 一般演題16 (外科系) 胸郭出口症候群 座長：大村 威夫、兒玉 祥	ポスター閲覧	
15:00	15 一般演題17 (外科系) 腕神経叢 座長：砂川 融		
16:00		ポスター撤去	
17:00			
18:00			

第36回日本末梢神経学会学術集会 プログラム

* 症例報告

9月19日(金) 第1会場 メインホール(1F)

開会式

8:40-8:50

会長：酒井 昭典（産業医科大学整形外科学）

シンポジウム1 「脊髄・末梢神経に対する手術の最前線」

8:50-10:05

座長：岩崎 倫政（北海道大学大学院医学研究院整形外科学教室）

善家 雄吉（産業医科大学病院 外傷再建センター）

SY1-1 基礎研究に裏付けされた神経再生治療 ～臨床の疑問は基礎研究で検証すべき～

市原 理司（順天堂大学 医学部附属浦安病院 手外科センター）

SY1-2 Nerve Bypass Surgery for Spinal Cord Reconstruction

Yu-Huan Hsueh（Department of Orthopedics, E-Da Hospital, Kaohsiung, Taiwan）

SY1-3* 神経弁（Nerve Flap）の術式変遷：173例の分析と顔面・三叉・仙骨神経麻痺の再建

光嶋 勲（ヒロシマ平松病院 国際リンパ浮腫治療センター）

SY1-4 顔面神経再建・顔面神経麻痺に対する形成外科的治療

松田 健（新潟大学医学部 形成外科）

SY1-5 胸郭出口症候群に対する肋骨を温存した経腋窩内視鏡補助下斜角筋切離術の試み

佐竹 寛史（山形大学 医学部 整形外科）

シンポジウム2 「絞扼性末梢神経障害の病態を深掘りする」

10:15-11:30

座長：池田 和夫（金沢医療センター 整形外科）

田尻 康人（東京都立広尾病院 整形外科）

SY2-1 Metabolic syndrome (MetS) の進行は、野生型トランスサイレチン (ATTRwt) アミロイド沈着を惹起し手根管症候群の重症化に寄与する

大茂 壽久（北九州整形外科・手の外科クリニック）

SY2-2 手根管症候群の病態を深掘りする

山中 芳亮（産業医科大学 医学部 整形外科）

SY2-3 肘部管症候群の超音波検査による病態の可視化

松井 雄一郎（北海道大学大学院 歯学研究院 口腔総合治療学教室）

SY2-4 超音波で観察する絞扼性障害での末梢神経の動き

原 由紀則（東京都立広尾病院 整形外科・末梢神経外科）

SY2-5 胸郭出口症候群における神経絞扼の多様性と発症機序 - 1000 例の術中所見からの考察 -

古島 弘三（慶友整形外科病院）

会長講演

11:40-12:20

座長：平田 仁（名古屋大学大学院医学系研究科）

CL 手根管症候群の病態を深掘りする：common disease からのアプローチ

酒井 昭典（産業医科大学 整形外科）

ランチョンセミナー1 「CIDP 薬物療法の新たな展開」

12:35-13:35

座長：吉良 潤一（福岡中央病院 脳神経センター / 脳神経内科）

LS1-1 深化する CIDP の病態理解と新たな治療戦略

山崎 亮（九州大学大学院医学研究院 神経内科学）

LS1-2 CIDP の病態再考と新規 FcRn 阻害薬ヒフデュラへの期待 - 血液神経関門破綻と CIDP の多様性を考慮した CIDP 治療 -

清水 文崇（山口大学大学院医学系研究科 臨床神経学）

共催：アルジェニクスジャパン株式会社

海外招待講演

13:50-14:50

座長：柿木 良介（わかくさ龍間リハビリテーション病院 リハビリテーションセンター）

IL The current trends in the treatment for brachial plexus injury and spinal cord reconstructions

Yuan-Kun Tu (Department of Medicine, I-Shou Medical School / University Superintendent, E-DA Hospital / I-Shou University)

教育講演1 「末梢神経疾患の診断と治療：整形外科医と脳神経内科医の相互理解のために」

15:00-16:00

座長：高嶋 博（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科神経病学講座 脳神経内科・老年病学）
西浦 康正（筑波大学附属病院土浦市地域臨床教育センター）

EL1-1 整形外科医と脳神経内科医に必須の末梢神経障害を診断するための解剖学的診断の基本と治療連携

竹下 幸男（山口大学医学部 神経筋難病治療学講座）

EL1-2 末梢神経疾患の診断と治療：手根管症候群の再手術

内山 茂晴（岡谷市民病院 整形外科）

シンポジウム3 「脊髄神経根障害の診断と治療：整形外科医と脳神経内科医の相互理解のために」 16:10-17:35

座長：園生 雅弘（帝京大学医療技術学部 視能矯正学科）

波呂 浩孝（山梨大学大学院整形外科）

SY3-1 神経根障害：頸椎症性筋萎縮症を巡って

園生 雅弘（帝京大学 医療技術学部 視能矯正学科）

SY3-2 代謝性神経疾患における神経根と末梢神経障害の最近の治療の進歩

関島 良樹（信州大学 医学部 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）

SY3-3 神経根症の診断と鑑別診断：脳神経内科医の立場から

安藤 哲朗（亀田メディカルセンター 脳神経センター 脳神経内科）

SY3-4 神経内科とのコラボが必要な脊椎脊髄疾患

中村 英一郎（産業医科大学病院 脊椎脊髄センター）

SY3-5 整形外科と神経内科との強固な連携の構築の必要性について

波呂 浩孝（山梨大学 大学院 整形外科学講座）

9月19日(金) 第2会場 国際会議室(2F)

シンポジウム4 「神経変性疾患の病態を深掘りする」

8:50-10:20

座長：漆谷 真（滋賀医科大学・内科学講座脳神経内科）

和泉 唯信（徳島大学大学院臨床神経科学分野）

SY4-1 CANVASの末梢神経障害とその病態

土井 宏（横浜市立大学 医学部 神経内科学・脳卒中医学）

SY4-2 CGG・CCG リピート伸長病とその末梢神経障害の最近の知見

石浦 浩之（岡山大学 脳神経内科）

SY4-3 運動ニューロン疾患の末梢神経障害について

足立 弘明（産業医科大学 医学部 神経内科学講座）

SY4-4 病態からみたパーキンソン病の自律神経障害

中村 友彦（浜松医科大学医学部附属病院 脳神経内科）

SY4-5 末梢運動神経興奮性から見た筋萎縮性側索硬化症病態

澁谷 和幹（千葉大学 脳神経内科）

SY4-6 SCN9A 遺伝子異常による末梢神経障害の病態生理と発症メカニズム

袁 軍輝（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経内科・老年病学）

教育講演2

10:30-11:30

座長：安東 由喜雄（杉村病院、アミロイドーシス診療・研究サポートセンター）

EL2 免疫介在性脱髄性ニューロパチーの神経生理と病態

国分 則人（獨協医科大学 脳神経内科）

ランチョンセミナー2

12:35-13:35

座長：小池 春樹（佐賀大学医学部 脳神経内科）

LS2 手根管症候群、脳卒中から始まる連携診療：神経内科×整形外科×循環器内科のATTR-CM 早期発見戦略

関島 良樹（信州大学医学部 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）

共催：Alnylam Japan 株式会社

教育講演3 「病理組織から末梢神経の再生と病態を紐解き治療に生かす」

13:50-14:50

座長：神田 隆（脳神経筋センターよしみず病院）

EL3-1 末梢神経再生の分子メカニズム：フィルムモデル法による解析「カハールの化学走向説をめぐる」

鳥越 甲順（福井医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科）

EL3-2 病理組織からみた末梢神経疾患の病態と治療戦略

小池 春樹（佐賀大学医学部 内科学講座 脳神経内科）

9月19日(金) 第3会場 21会議室(2F)

ランチョンセミナー3 「自己免疫性ニューロパチー Up to date 2025」

12:35-13:35

座長：三澤 園子（東京科学大学大学院 脳神経病態学分野）

LS3-1 Typical CIDP（慢性炎症性脱髄性多発神経炎）の診断と治療 Up to date 2025
～見逃さないで寛解を目指す～

桑原 基（近畿大学医学部 脳神経内科）

LS3-2 CIDP（慢性炎症性脱髄性多発神経炎）の病型理解とアプローチ～非典型例を中心に～
深見 祐樹（名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学）

共催：一般社団法人 日本血液製剤機構

教育講演4 「CRPS の病態と治療に対する新しいアプローチ」

16:00-17:00

座長：三上 容司（独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院）

EL4-1 脳機能の観点から考える複合性局所疼痛症候群の病態

岩月 克之（豊田厚生病院）

EL4-2 神経腫と CRPS. この難治性疾患にどう対処すべきか

久能 隼人（亀田総合病院 整形外科 上肢外科・外傷再建センター）

9月19日(金) ハンズオンセミナー会場 11 会議室 (1F)

ハンズオンセミナー 1-1 「神経伝導検査と神経筋超音波の二刀流をマスターする (入門編)」

15:00-16:30

ファシリテーター：関口 兼司（神戸大学 脳神経内科学分野）

①神経伝導検査でわかる上肢末梢神経（神経伝導検査）

児玉 三彦（東海大学リハビリテーション科学）

②神経筋超音波でわかる上肢末梢神経（神経筋超音波）

塚本 浩（けんせいクリニック、筑波大学病院）

ハンズオンセミナー 1-2 「神経伝導検査と神経筋超音波の二刀流をマスターする (CTS 編)」

16:45-17:45

ファシリテーター：野寺 裕之（天理よろづ病院 脳神経内科）

①手根管症候群の神経伝導検査

長谷川 和重（仙塩利府病院 整形外科）

②手根管症候群の神経筋超音波

原 由紀則（都立広尾病院整形外科）

ハンズオン講師：

阿部 達哉（国立病院機構箱根病院 脳神経内科）

児玉 三彦（東海大学リハビリテーション科学）

小森 哲夫（多摩リハビリテーション病院 脳神経内科、東京医療保健大学）

塚本 浩（けんせいクリニック、筑波大学病院脳神経内科）

長谷川和重（仙塩利府病院 整形外科）

蜂須賀明子（産業医科大学若松病院 リハビリテーション科）

原 由紀則（都立広尾病院 整形外科）

渡辺 大祐（国立病院機構箱根病院 脳神経内科）

ハンズオンセミナーページ URL

https://www.congre.co.jp/jpns2025/hands_on/index.html

一般演題（口演） プログラム

* 症例報告

9月19日(金) 第2会場 国際会議室(2F)

学会賞候補演題セッション

15:00-16:25

座長：水上 浩哉（弘前大学大学院医学系研究科附属バイオメディカルリサーチセンター 分子病態病理学講座）
古賀 道明（山口大学大学院医学系研究科保健学専攻）

【内科系】

- Aw-1 ATTRv アミロイドーシスモデル修復シュワン細胞の RNA-seq 解析 :TTR の役割について
村上 龍文（川崎医科大学 神経内科）
- Aw-2 LRP12 遺伝子の CGG リピート伸長による遺伝性末梢神経障害患者 60 名の臨床像の検討
穂原 貴裕（鹿児島大学病院 医歯学総合研究科 神経病学講座 脳神経内科・老年病学）
- Aw-3 抗 MAG 抗体関連ニューロパチーにおける HNK-1 糖鎖への反応性と補体活性の検討
深見 祐樹（名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学）

【基礎系】

- Aw-4 ビーグル犬陰部神経吻合モデルを用いた世界初肛門移植の成功と自律神経再建の可能性
荒木 淳（静岡がんセンター 再建・形成外科）
- Aw-5 末梢神経損傷に対する人工神経を用いた神経保護効果の検証
伊東 奈々（順天堂大学 浦安病院 整形外科）
- Aw-6 Supercharge end-to-side (SETS) 神経移行におけるドナー神経の役割：重症度の異なるラットモデルによる研究
宗盛 優（広島大学 大学院医系科学研究科 整形外科学）

【外科系】

- Aw-7 手根管症候群手術時におけるアミロイド検索のための病理組織提出基準の検討
大久保 ありさ（明野中央病院 形成外科・手外科）
- Aw-8 腕神経叢損傷患者に対する副神経・肩甲上神経交差縫合術の術後成績－ Dynamic shoulder radiograph での評価
鈴木 歩実（JA 山口厚生連小郡第一総合病院 整形外科）
- Aw-9 拳上位で症状を示す神経性胸郭出口症候群に対する腕神経叢造影後 3DCT における腕神経叢圧迫の数値指標
森本 友紀子（淀川キリスト教病院 整形外科）

症例報告賞候補演題セッション

16:25-17:40

座長：林 礼人（横浜市立大学医学部 形成外科）
三澤 園子（東京科学大学 脳神経病態学分野）

【外科系】

- Aw-10* 前腕再接着後の絞扼性神経障害に対して神経 Wrapping および PRP の局所投与が有用であった一例
鈴木 雅生（順天堂大学医学部附属浦安病院 手外科・外傷再建センター）
- Aw-11* 単一指の下垂指を主訴とした特発性後骨間神経麻痺の3例
目貫 邦隆（北九州市立八幡病院 整形外科）
- Aw-12* ワクチン注射後に生じた上肢 CRPS に対して手根管症候群の治療を行うことで症状改善が得られた一例
萩原 祐介（東邦鎌谷病院 整形外科・手外科・末梢神経外科）
- Aw-13* 神経内ガングリオンによる腓骨神経麻痺の1例
篠原 孝明（大同病院 手外科・マイクロサージャリーセンター）

【内科系】

- Aw-14* 長期寛解後に再燃した CIDP における神経生検所見の病理学的変化
古川 宗磨（名古屋大学大学院 医学系研究科 神経内科学）
- Aw-15* 神経核内封入体病における末梢神経障害様式の検討
加藤 一史（獨協医科大学病院 脳神経内科）
- Aw-16* マクロファージ関連脱髄を認めた抗 MAG ニューロパチーの一例
土屋 智裕（獨協医科大学病院 脳神経内科）
- Aw-17* ギラン・バレー症候群に類似した急速進行性四肢脱力および脳神経麻痺を呈した neurolymphomatosis の一剖検例
板澤 里歩（弘前大学医学部附属病院 脳神経内科）

9月19日(金) 第3会場 21会議室(2F)

一般演題1 「CIDP1」(内科系)

8:50-9:35

座長：古賀 道明（山口大学大学院医学系研究科保健学専攻）

- O-1 日本人 CIDP 及び MMN 患者を対象とした SCIG10%（免疫グロブリン注射剤 10% 及び rHuPH20）の維持療法を評価する第3相臨床試験
桑原 聡（千葉大学 大学院医学研究院 脳神経内科学）

- O-2 CIDP・ノドパチーの新たな病態メカニズム：神経根腫大による絞扼性神経障害と骨リモデリングとの関連解析
山崎 亮（九州大学 大学院 医学研究院 神経内科学分野）
- O-3 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎（CIDP）における自己抗体の特徴：ADHERE 試験から得られた糖脂質に対する抗体反応性に関する知見
桑原 基（近畿大学医学部 脳神経内科）
- O-4 CIDP 患者においてハイキュービアと TAK-881 の薬物動態を比較する第3相臨床試験（アンコール発表）
ユスカイティス クリストファー（武田薬品工業 USA PDT クリニカルサイエンス&トランスレーショナルメディスン）
- O-5 CIDP における補体関連バイオマーカーの探索：抗補体薬による治療戦略を見据えて
村上 圭秀（和歌山県立医科大学 脳神経内科学講座）

 一般演題2 「CIDP2」（内科系）

9:35-10:20

座長：杉江 和馬（奈良県立医科大学 脳神経内科学講座）

- O-6* 急性の感覚障害で発症し、AIDP との鑑別を要した IgG- λ 型の M 蛋白血症を伴う A-CIDP の 1 例
池田 昇平（豊田厚生病院 脳神経内科）
- O-7* 乳癌術後に両上肢筋力低下を来した 61 歳女性の一症例 -chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy (CIDP) と悪性リンパ腫との関連性 -
北村 彰浩（滋賀医科大学神経難病研究センター）
- O-8 慢性免疫性ニューロパチー各亜型の神経超音波所見：INCV による比較
上月 惇（神戸大学大学院医学研究科・内科学講座 脳神経内科学分野）
- O-9 慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチーにおける神経超音波での神経および神経束腫大パターンの検討
吉川 正章（佐賀大学 医学部 脳神経内科）
- O-10* 対麻痺型慢性炎症性脱髄性多発神経根炎（paraparetic CIDP variant）の 2 例
喜多 也寸志（姫路中央病院 神経内科）

 一般演題3 「その他（免疫性・脱髄性・遺伝性・炎症性）のニューロパチー」（内科系） 10:25-11:20

座長：植田 光晴（熊本大学 脳神経内科）

- O-11 Plexin D1 抗体関連神経障害性疼痛症候群とアトピー性脊髄炎の臨床像と背景因子：第3回全国調査成績による比較
吉良 潤一（国際医療福祉大学大学院医学研究科トランスレーショナルニューロサイエンスリサーチセンター）

- O-12* 脳脊髄根末梢神経炎 4 例の解析
林 智宏 (富山大学 脳神経内科)
- O-13 原発性神経周膜炎の神経病理学的特徴
竹内 啓喜 (国立病院機構 南京都病院 脳神経内科)
- O-14* 多数の redundant myelin を呈した IgG-kappa 型多発性骨髄腫に合併したニューロパチーの 1 例
柴田 光輝 (JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 脳神経内科)
- O-15* びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対する化学療法により神経症状が顕在化した HNPP の一例
川浪 建 (佐賀大学医学部内科学講座 脳神経内科)
- O-16* 運動失調に対し IVIg 療法が奏功した CANVAS・シェーグレン症候群合併の 1 例
森田 有紀 (信州大学 医学部 脳神経内科 / リウマチ・膠原病内科)

一般演題4 「International Session」 (外科・内科系)

15:00-15:45

座長：善家 雄吉 (産業医科大学病院 外傷再建センター)
多田 薫 (金沢大学保健学類 作業療法学専攻)

- O-17* Complete recovery from traumatic total fibular nerve injury: a case report
Daishi Hamada (National Hospital Organization, Sendai Medical Center, Tohoku Hand Surgery Center, Sendai, Japan)
- O-18* Motor branch of obturator nerve transfer for femoral nerve injury caused by pelvic fracture: Case report and literature review
Yen-Wei Li (Orthopedics, E-Da Hospital, Kaohsiung, Taiwan)
- O-19 Is the sensate ALT flap a good solution for sensory reconstruction of the extremities?
Peiwen Lee (Center for the Hand and Upper Extremity Surgery, Orthopedic Trauma Reconstruction, Department of Orthopedic surgery, Kameda General Hospital, Chiba, Japan)
- O-20 Simultaneous Nerve and Tendon Transfer for Patients with Peroneal Nerve Injury after acetabulum fracture
Yu-Huan Hsueh (Department of Orthopaedic Surgery, E-Da Hospital, I-Shou University, Kaohsiung, Taiwan)
- O-21 A case of nerve transfer for axillary nerve injury after shoulder arthroscopy.
Kiyohito Naito (Department of Orthopedics, Juntendo University Faculty of Medicine, Tokyo, Japan)

9月19日(金) 第4会場 32会議室(3F)

一般演題5 「肘部管症候群」(外科系)

8:50-9:35

座長：栗本 秀（トヨタ記念病院 整形外科）

- O-22 手内筋麻痺を伴う重症肘部管症候群の術後成績：尺骨神経筋膜下前方移行術単独群と前骨間神経移行術を追加した群の比較
貝澤 幸俊（関西電力病院 整形外科）
- O-23 肘部管症候群を合併した難治性内側上顆炎に対する筋膜下尺骨神経前方移行術
太田 壮一（関西電力病院 整形外科）
- O-24 肘部管症候群において Wartenberg sign は手術後にどれくらい改善（陰性化）するか？
松本 聖志朗（JR 大阪鉄道病院 整形外科）
- O-25* 尺骨神経障害の陰に潜む Snapping Triceps Syndrome
田島 貴文（北九州市立八幡病院 整形外科）
- O-26 20歳以下の肘部管症候群の臨床的特徴と手術成績の検討
辻村 良賢（産業医科大学 医学部 整形外科）

一般演題6 「手根管症候群 1」(外科系)

9:45-10:25

座長：原 友紀（国立精神・神経医療研究センター 整形外科）

- O-27 示指伸展テスト-手根管症候群に対する新たな定量的スクリーニング検査
砂川 融（広島大学 大学院医系科学研究科 上肢機能解析制御科学）
- O-28 重症手根管症候群の術後短母指外転筋 CMAP 振幅は筋力回復の指標となりうるか？
吉田 綾（取手北相馬保健医療センター医師会病院 整形外科）
- O-29 手根管開放術術後の CTSI-JSSH と超音波正中神経横断面積の短期経過
武谷 博明（静岡市立清水病院）
- O-30 母指球萎縮を伴う手根管症候群に対する母指対立再建術後の患者立脚型評価における加齢の影響
大橋 要（京都府立医大大学院 運動器機能再生外科学（整形外科））

一般演題7 「手根管症候群 2」(外科系)

10:35-11:15

座長：内藤 聖人（順天堂大学医学部整形外科学講座）

- O-31 心アミロイドーシスの早期診断に対する手根管症候群例の腱滑膜病理検査の有用性
赤羽 美香（金沢大学 整形外科）

- O-32 手根管症候群の神経活動電位消失例における術後回復予測因子の検討
吉井 雄一（東京医科大学茨城医療センター 整形外科）
- O-33 手根管症候群における患者立脚型評価と母指運動機能評価との関連－母指 3 次元動作解析による検討
兒玉 祥（広島大学大学院医系科学研究科整形外科学）
- O-34* 手根管症候群を呈した Fibrolipomatous hamartoma の 1 例
森崎 真介（済生会滋賀県病院 整形外科）

一般演題8 「上肢の末梢神経障害 1」(外科系)

15:00-15:40

座長：吉井 雄一（東京医科大学茨城医療センター・整形外科）

- O-35* 両側に発生した特発性前骨間神経麻痺の一例
鈴木 建翔（金沢大学整形外科）
- O-36* 外傷性神経損傷に対する神経剥離術の有効性
山本 博史（国立病院機構京都医療センター 整形外科）
- O-37* 動脈瘤よる正中神経麻痺を生じた神経線維腫症 1 型の 1 例
澤田 智一（静岡市立静岡病院 整形外科）
- O-38* 心臓カテーテル検査後に正中神経麻痺を起こした 1 例
佐伯 総太（名古屋大学大学院医学系研究科 人間拡張・手の外科学）

一般演題9 「上肢の末梢神経障害 2」(外科系)

15:45-16:25

座長：有野 浩司（SUBARU 健康保険組合 太田記念病院）

- O-39* 手関節より近位で生じた正中神経断裂および尺骨神経断裂の治療経験
水島 秀幸（名古屋徳洲会総合病院 整形外科 手外科・マイクロサージャリーセンター）
- O-40* 長母指伸筋腱皮下断裂との鑑別が困難であった末梢限局型後骨間神経麻痺の 1 例
能登 公俊（大同病院 整形外科 手外科・マイクロサージャリーセンター）
- O-41* 特発性橈骨神経麻痺の一例
山本 元大（藤枝市立総合病院）
- O-42* 橈骨遠位端掌側プレート固定術後長母指屈筋腱断裂様の症状を呈した前骨間神経麻痺の 1 例
神田 俊浩（一宮西病院 手外科・マイクロサージャリーセンター）

一般演題 10 「診断・画像・治療・リハビリテーション 1」(外科系)

16:30-17:10

座長：安保 雅博（東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座）

- 43 CTS を契機とした ATTR アミロイドーシスの診断 - 心機能正常例の検討から
吉原 由樹（倉敷成人病センター整形外科）
- 44* 左前腕背側の神経鞘腫摘出後に日常生活での訴えを契機に神経障害が明らかとなった 1 例
田口 大樹（光生会病院 リハビリテーション科）
- 45 腕神経叢に対する局所振動刺激が上肢の筋出力に及ぼす影響
羽田 清貴（かわしまクリニック リハビリテーション科）
- 46 腕神経叢損傷の MRI（3D-T2-SPACE 法）による損傷型分類試案
土井 一輝（山口厚生連小郡第一総合病院整形外科）

一般演題 11 「診断・画像・治療・リハビリテーション 2」(外科系)

17:15-17:55

座長：小田 良（京都府立医科大学整形外科）

- 47* 外傷性末梢神経障害に対して複数回の超音波ガイド下ハイドロリリースを行い、静脈 wrapping に至った 1 例
津田 歩（鳥取大学 医学部）
- 48 母指掌側外転への長掌筋腱の関与：視診と表在超音波検査による動的評価
鈴木 歩実（JA 山口厚生連 小郡第一総合病院 整形外科）
- 49 非外傷性後骨間神経麻痺診断の特徴
大村 威夫（浜松医科大学 医学部 整形外科・森町地域包括ケア講座）
- 50 AI を活用したマイクロミニピッグ総腓骨神経損傷モデルにおける運動機能の定量評価法
中山 純平（新潟大学大学院医歯学総合研究科 組織学分野）

9月20日(土) 第1会場 メインホール(1F)

* 症例報告

Journal Club 「Peripheral Nerve Knowledge Update 2025」

7:30-8:30

座長：野寺 裕之（天理よろづ相談所病院 神経筋疾患センター）
山本 真一（横浜労災病院 手・末梢神経外科）

Journal-1 末梢神経損傷の up to date

佐藤 直人（産業医科大学 整形外科学）

Journal-2 絞扼性神経障害の最新の知見

辻村 良賢（産業医科大学 医学部 整形外科）

Journal-3 CIDP 診断・治療の最前線

吉川 正章（佐賀大学医学部 内科学講座 脳神経内科）

Journal-4 自己免疫性ノドパチーに関する最近の話題

田代 匠（九州大学 大学院医学研究院 神経内科学）

Journal-5 リハビリテーション領域における末梢神経損傷に対するアプローチ

田中 政貴（JA 神奈川県厚生連 伊勢原協同病院 リハビリテーション科）

シンポジウム5 「末梢神経再生へのアプローチ：効果と限界から解決すべき問題点を明らかにする」 8:40-10:10

座長：山本 美知郎（名古屋大学 人間拡張・手の外科学）
尼子 雅敏（防衛医科大学校病院 リハビリテーション部）

SY5-1 周術期の末梢神経電気刺激療法による神経再生の促進

蜂須賀 明子（産業医科大学若松病院 リハビリテーション科）

SY5-2 バイオ 3D プリンターを用いて作製した三次元神経導管による末梢神経再生

池口 良輔（京都大学医学部附属病院リハビリテーション科）

SY5-3 末梢神経保護剤を用いた末梢神経再生

田中 啓之（大阪大学 大学院医学系研究科 運動器スポーツ医科学）

SY5-4 手根管開放術後の治療効果と限界について患者立脚型評価から検討する

斉藤 公亮（大阪市立総合医療センター 整形外科）

SY5-5 脂肪由来幹細胞の限界と今後の展望

多田 薫（金沢大学 医学部 整形外科）

SY5-6 多孔性シルクフィブロイン導管の末梢神経再生効果

松尾 知樹（慶應義塾大学 整形外科）

理事長講演		10:20-11:20
座長：足立 弘明（産業医科大学 神経内科学）		
PL	自己抗体からみたニューロパチーの病態と治療：現状と展望 海田 賢一（埼玉医科大学総合医療センター 脳神経内科）	
ランチョンセミナー4		12:10-13:10
座長：関口 兼司（神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 脳神経内科学分野）		
LS4-1	免疫性ニューロパチーの多様性－慢性炎症性脱髄性多発神経炎 / 多巣性運動ニューロパチーの病態理解と治療への展望－ 深見 祐樹（名古屋大学大学院医学系研究科 神経内科学）	
LS4-2	慢性炎症性脱髄性多発神経炎：ガイドラインを現場に落とし込む 三澤 園子（東京科学大学 脳神経病態学分野（脳神経内科））	
共催：武田薬品工業株式会社		
教育講演5		14:00-15:00
座長：桑原 聡（千葉大学大学院医学研究院・脳神経内科学）		
EL5	症候からみた末梢神経障害の病態と鑑別診断 小池 春樹（佐賀大学 医学部 内科学講座 脳神経内科）	
スポンサードセミナー		15:15-16:15
座長：蜂須賀 明子（産業医科大学若松病院）		
SS	脳卒中後遺症患者における転倒・骨折リスクへの包括的アプローチ － ボツリヌス療法と PTH 製剤が拓く、脳卒中後の生活機能維持と骨質改善 － 松瀬 博夫（久留米大学 リハビリテーションセンター）	
共催：帝人ファーマ株式会社／帝人ヘルスケア株式会社		
閉会式		16:15-16:25

9月20日(土) 第2会場 国際会議室(2F)

シンポジウム6 「免疫性ニューロパチーの診断と治療」

8:20-9:40

座長：神田 隆（脳神経筋センターよしみず病院）

小池 春樹（佐賀大学医学部内科学講座 脳神経内科）

SY6-1 血管炎性ニューロパチーの最近の進展について

岡 伸幸（京都近衛リハビリテーション病院）

SY6-2 ギラン・バレー症候群の診療ガイドライン：アップデート

古賀 道明（山口大学大学院 医学系研究科 保健学専攻）

SY6-3 多巣性運動ニューロパチー

野寺 裕之（天理よろづ相談所病院 神経筋疾患センター）

SY6-4 CIDP：現在と未来

三澤 園子（東京科学大学脳神経病態学分野）

SY6-5 自己抗体介在性小径線維ニューロパチー

藤井 敬之（九州大学大学院 医学研究院 神経内科学）

SY6-6 MAG ニューロパチーの最近の進展について

川頭 祐一（愛知医科大学 神経内科）

ランチョンセミナー5

12:10-13:10

座長：小池 春樹（佐賀大学医学部 内科学講座 脳神経内科）

LS5-1 脳神経内科，整形外科疾患から迫る ATTR-CM－病態から早期診断，治療まで－

関島 良樹（信州大学脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）

LS5-2 心アミロイドーシス早期診断の主役となる手根管症候群～循環器内科医の視点から～

片岡 雅晴（産業医科大学医学部 第2内科学 循環器内科・腎臓内科）

共催：ファイザー株式会社

スイーツセミナー

14:00-15:00

座長：岡田 潔（大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院

産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ）

SW 見逃してはいけない治療可能な代謝性神経疾患“脳髄黄色腫症”

関島 良樹（信州大学脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）

共催：株式会社レクメド

9月20日(土) 第3会場 21会議室(2F)

教育講演6「末梢神経障害の診断と治療：エコーの活用法」

8:20-9:20

座長：中島 祐子（広島大学医系トランスレーショナル教育研究支援センター）

EL6-1 上肢絞扼性神経障害におけるエコー活用法

橋本 貴弘（宇部中央病院 整形外科）

EL6-2 エコーと人工知能を活用した末梢神経障害の画像診断

乾 淳幸（神戸大学医学部附属病院 整形外科）

シンポジウム7 「末梢神経障害の後遺症の病態を深掘りするーポリオからー」

9:25-10:10

座長：蜂須賀 研二（福岡県障がい者リハビリテーションセンター）

SY7-1 ポストポリオ症候群 わたしたちの軌跡と今。そして伝えたいこと

森山 幸恵（全国ポリオ会連絡会 共同代表、エンジョイポリオの会 代表）

SY7-2 ポストポリオ症候群からみた末梢神経の変性、再生、そして再変性

幸原 伸夫（神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科）

SY7-3 ポストポリオ症候群とポリオ検診 包括的な障害管理システム

蜂須賀 明子（産業医科大学若松病院 リハビリテーション科）

ランチョンセミナー6

12:10-13:10

座長：平田 仁（名古屋大学大学院医学系研究科）

LS6 脊椎疾患由来の神経障害性疼痛の診断と治療のピットフォール
～末梢神経障害との鑑別も含めて～

山田 圭（久留米大学医学部 整形外科／医学教育研究センター）

共催：第一三共株式会社

産業医学講座

14:00-15:10

座長：寒川 真（近畿大学医学部・脳神経内科）

産業医 産業化学物質による中枢神経・末梢神経障害と Evidence-Based Preventive Medicine (EBPM)

市原 学（東京理科大学 薬学部 薬学科）

9月20日(土) ハンズオンセミナー会場 11 会議室 (1F)

ハンズオンセミナー2 「SW テストをマスターする」

9:30-11:30

ファシリテーター：斎藤 和夫（東京家政大学健康科学部リハビリテーション学科）

成田 大地（JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院リハビリテーション室）

9:30-10:30 講義：2 コマ（概論：30 分、算定説明：20 ～ 30 分）

10:30-11:30 実技：60 分

ハンズオンセミナーページ URL

https://www.congre.co.jp/jpns2025/hands_on/index.html

一般社団法人日本ハンドセラピー学会

一般演題 (口演) プログラム

* 症例報告

9月20日(土) 第2会場 国際会議室(2F)

一般演題 12 「下肢の末梢神経障害・腫瘍」(外科系)

15:10-16:15

座長：鈴木 修身 (広島県立総合リハビリテーションセンター)

小田 良 (京都府立医科大学 整形外科)

- O-51* 踵骨骨折に伴う腓腹神経障害に対し人工神経と腓骨動脈穿通枝脂肪弁を用いた1例
石河 恵 (淀川キリスト教病院 整形外科)
- O-52 下肢末梢神経損傷の手術治療経験
山本 真一 (横浜労災病院 手・末梢神経外科)
- O-53* 右大腿骨頸部骨折術後に発症した腓骨神経障害に対して神経剥離術が奏功した1例
喜多村 孝雄 (日本医科大学 脳神経外科)
- O-54 足根管症候群の手術成績と足根管部MRI所見との関連に関する検討
金 景成 (日本医科大学千葉北総病院 脳神経外科)
- O-55 多発性神経鞘腫—当院での治療経験と文献的考察—
伊原 公一郎 (国立病院機構 関門医療センター 整形外科)
- O-56* 坐骨神経に発生した multinodular schwannoma の1例
畑中 渉 (札幌中央病院 整形外科)
- O-57* 正中神経原発顆粒細胞腫の一例
野口 貴志 (京都大学 医学研究科 整形外科)

9月20日(土) 第3会場 21会議室(2F)

一般演題 13 「基礎」(基礎系)

15:10-16:15

座長：三五 一憲 (医療法人社団健朗会 三五医院)

藤原 浩芳 (京都第二赤十字病院)

- O-58 糖尿病性神経障害における DRG ニューロン亜集団の応答性の検討
佐々木 崇矩 (弘前大学大学院医学研究科附属バイオメディカルリサーチセンター
分子病態病理学講座)
- O-59 異なる神経誘導管をコネクタとして使用した際の有効性の検証
木原 航 (順天堂大学 浦安病院 整形外科)
- O-60 転写調節因子 REST 高発現細胞の末梢神経軸索再生に及ぼすミロガバリンの影響
川村 健二郎 (順天堂大学大学院医学研究科 整形外科・運動器医学)

- O-61 転写調節因子 REST の核内輸送制御は末梢神経軸索再生を促進する
鈴木 崇丸（順天堂大学大学院医学研究科 整形外科・運動器医学）
- O-62 ノイロトロピンはマウス坐骨神経慢性圧迫モデルにおいて神経障害を軽減する
岩橋 徹（大阪大学大学院医学系研究科 整形外科学）
- O-63 無菌マーマーセットを用いた脳腸連関の組織学的解析
村山 綾子（実中研 応用発生学）
- O-64 Nerve connector として用いた人工神経内での神経再生メカニズムの解明
大谷 慧（順天堂大学医学部附属浦安病院 手外科センター）

9月20日(土) 第4会場 32会議室(3F)

一般演題 14 「ニューロパチー・評価法・装具 1」(内科系)

8:20-9:00

座長：関口 兼司（神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学）

- O-65 ギラン・バレー症候群から血液神経関門を破綻させる snRNP 抗体の同定と臨床的意義
清水 文崇（山口大学大学院 医学系研究科 臨床神経学）
- O-66 Pure sensory / sensory-dominant Guillain-Barre syndrome の臨床的特徴について
本郷 悠（防衛医科大学校 神経・抗加齢血管内科）
- O-67 ATTRv 末梢神経障害を修復シュワン細胞でどこまで説明できるか
村上 龍文（川崎医科大学 神経内科）
- O-68 遺伝性トランスサイレチンアミロイドーシスにおける神経伝導遅延の意義
井手 俊宏（佐賀大学 医学部 脳神経内科）

一般演題 15 「ニューロパチー・評価法・装具 2」(内科系)

9:10-9:50

座長：高嶋 博（鹿児島大学 脳神経内科）

- O-69 シャルコー・マリー・トゥース病における転倒および骨折，骨粗鬆症の検討
橋本 里奈（国立病院機構東名古屋病院 脳神経内科）
- O-70 遺伝性神経疾患における RFC1 遺伝子解析 - 72 症例についての臨床的検討
安藤 匡宏（鹿児島大学 脳神経内科・老年病学）
- O-71 神経伝導検査における正中神経の手掌刺激時に生じる尺骨神経への刺激波及の判別に関する検討
山川 勇（滋賀医科大学 医学部 脳神経内科）

○-72 当院の装具外来におけるポリオ罹患者の NRH 重症度分類と下肢装具処方の動向
—この 10 年の比較—

尾崎 文（産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座）

一般演題 16 「胸郭出口症候群」（外科系）

14:00-15:05

座長：大村 威夫（浜松医科大学整形外科・森町地域包括ケア講座）

兒玉 祥（広島大学病院 未来医療センター）

○-73* 多発性末梢神経絞扼性障害に対する末梢神経外科医の役割

田中 貴大（横浜市立大学大学院医学研究科・医学部 脳神経外科学）

○-74 上肢挙上位において症状を有する神経性胸郭出口症候群における第一肋骨切除幅の検討 - 腕神経叢造影後 3DCT および CT Angiography を用いて -

高松 聖仁（淀川キリスト教病院 整形外科）

○-75 胸郭出口症候群にみられる最小斜角筋（scalenus minimus）についての検討

米田 昌弘（慶友整形外科病院）

○-76 交通事故による外傷性胸郭出口症候群患者の術後成績の検討

中林 巧（慶友整形外科病院 リハビリテーション科）

○-77 交通事故による外傷性胸郭出口症候群患者の術前時の身体所見の特徴

齊藤 匠（慶友整形外科病院 リハビリテーション科）

○-78 胸郭出口症候群における肩関節のパキューム現象と手術成績について

小林 凌（慶友整形外科病院 リハビリテーション科）

○-79 胸郭出口症候群の鏡視下第 1 肋骨切除術における術後持続斜角筋ブロックの疼痛抑制効果

下河邊 久雄（戸畑共立病院 整形外科）

一般演題 17 「腕神経叢」（外科系）

15:15-16:00

座長：砂川 融（広島大学大学院医系科学研究科 上肢機能解析制御科学）

○-80 近位型頸椎症性筋萎縮症に対する神経移行術の治療成績

上村 卓也（JR 大阪鉄道病院 整形外科）

○-81 全型腕神経叢損傷に対する横隔神経移行術後の肺機能障害に対する考察；副横隔神経との関連について

柿木 良介（わかくさ龍間リハビリテーション病院）

○-82* 腕神経叢損傷に対する Double Free Muscle Transfer 再建術の 26 年間追跡症例報告

土井 一輝（山口厚生連小郡第一総合病院整形外科）

○-83* 腕神経叢の神経剥離を要した巨大腋窩リンパ管奇形

土橋 皓展（名古屋大学 医学部医学研究科 人間拡張・手の外科）

一般演題（ポスター） プログラム

* 症例報告

9月20日(土) ポスター会場 イベントホール(1F)

一般演題（ポスター）：外科・基礎

11:20-12:10

座長：建部 将広（安城更生病院 整形外科）

- P-1* 屈曲型上腕骨顆上骨折に合併した尺骨神経麻痺の2例
根本 菜穂（埼玉県立小児医療センター 整形外科）
- P-2* 橈骨神経本幹に発生した極めて稀な神経内ガングリオンの1例
野田 健人（浜松医科大学医学部附属病院 整形外科）
- P-3* 外傷性肩関節脱臼後に腕神経叢損傷を伴った3例
赤尾 翔太郎（静岡市立清水病院）
- P-4 肘部管症候群における糖尿病による神経伝導検査と治療成績への影響について
浅野 研一（中京病院 整形外科）
- P-5* PCSによる殿皮神経障害での破局的思考の検討
鶴谷 美紅（日本医科大学付属病院 脳神経外科）
- P-6* 表面筋電図を用いた定量的な歩行分析により装具療法の検討を行った腓骨神経麻痺の一例
長谷川 雄紀（東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座）
- P-7 メチル水銀曝露ラットにおける末梢神経障害とその回復
篠田 陽（東京薬科大学 薬学部 公衆衛生学教室）
- P-8 実験的自己免疫性神経炎における5-アミノレブリン酸のミトコンドリア保護及び抗炎症効果
内 孝文（東邦大学 医療センター 大橋病院 脳神経内科）

一般演題（ポスター）：内科1

11:20-12:10

座長：黒川 勝己（川崎医科大学総合医療センター 総合内科学1）

- P-9* エフガルチギモドを導入した抗NF155抗体陽性ノドパチーの1例
松本 俊平（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 脳神経内科）
- P-10 当院における慢性炎症性脱髄性多発神経炎33例の臨床的検討
野村 隼也（熊本大学 脳神経内科）
- P-11* Reversible conduction failure を呈し髄液HHV-6 DNA 陽性であった重症軸索型ギラン・バレー症候群の一例
小松 由華（奈良県立医科大学 脳神経内科）

- P-12 鶏の生食を契機に発症したギラン・バレー症候群は重症度が高い
白石 渉（小倉記念病院 脳神経内科）
- P-13* 上肢の感覚障害で発症し、高度の四肢末梢神経障害を来した非集積地における高齢発症遺伝性 ATTR 型アミロイドーシスの 1 例
鈴木 陽一（総合病院国保旭中央病院 脳神経内科）
- P-14 疾患修飾薬で治療中の V30M 型変異の遺伝性 ATTR アミロイドーシスにおける脳 MRI 病変の解析
三隅 洋平（熊本大学大学院 生命科学研究部 脳神経内科学講座）
- P-15 自己免疫性ノドパチーにおける四肢筋力低下の分布についての検討
緒方 英紀（九州大学大学院医学研究院神経内科学）

一般演題 (ポスター) : 内科 2

11:20-12:10

座長：服部 直樹（豊田厚生病院）

- P-16* 多発性骨髄腫を含む複数因子を背景に発症した末梢神経障害の 1 例
齋藤 凜太郎（SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 脳神経内科）
- P-17 家族歴を欠く遺伝性ニューロパチーの遺伝子診断率と分布の実態
吉村 明子（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経内科・老年病学）
- P-18 末梢性神経障害性疼痛における抗 Annexin A2 抗体の病原性の検討
賀集 薫（九州大学大学院 医学研究院 神経内科学）
- P-19* 経過 38 年で診断された緩徐進行性 SOD1-ALS の 1 例
渡邊 一樹（浜松医科大学 脳神経内科）
- P-20* 当科で経験したシャルルボワ・サグネ型劣性遺伝性痙性失調症についての検討
池ノ下 侑（熊本大学病院 脳神経内科）
- P-21* moga-CHOP 療法における自己免疫性末梢神経障害のリスク
森 拓馬（鹿児島大学 脳神経内科・老年病学）
- P-22 筋萎縮性側索硬化症患者の末梢神経障害と予後
大成 圭子（産業医科大学 脳神経内科）

一般演題 (ポスター) : 内科 3

11:20-12:10

座長：山本 正彦（愛知学院大学 健康科学部）

- P-23* Thrombogenic vasculopathy に伴った多発神経炎の 1 剖検例
大山 健（岡崎市民病院 脳神経内科）
- P-24* 著明な有髄線維脱落と神経束萎縮を示す特徴的な腓腹神経病理を呈した idiopathic distal sensory polyneuropathy の 1 例
清水 宏紀（奈良県立医科大学 脳神経内科）

- P-25* 治療経過良好であった帯状疱疹後髄節性運動麻痺の1例
緒方 葵（国立病院機構 仙台医療センター 初期研修医）
- P-26* 脳脊髄液および血漿で MYD88 L265P 変異を確認し，BTK 阻害薬が奏効した末梢神経障害を伴う Bing-Neel 症候群の83歳女性例
内堀 歩（杏林大学 医学部 脳神経内科）
- P-27* 僧侶にみられた Guyon 管症候群の一例
堀江 将太郎（三重大学 医学部 脳神経内科）
- P-28* 鷲手を呈し絞扼性尺骨神経麻痺との鑑別を要した平山病の1例
小阪 崇幸（熊本医療センター 脳神経内科）